

報告 1

路線バス天理桜井線利用者アンケート調査結果について

奈良交通株式会社が運行する路線バス「天理桜井線」は近年、収支率が低い水準で推移しており、令和3年度が36.3%、令和4年度が34.7%であり、収支率改善が必要な状態であった。

令和6年7月、利用者に対してアンケート調査をおこない、利用者ニーズ及び利用目的等を把握すると共に、課題の抽出及び今後の方向性について検討した。調査結果の詳細につきましては、別冊の報告書の通りとなります。